



未来をつくる人を応援するソーシャル・アイデアソン

Social Impact for 2020 *and beyond*

マンスリーギャザリング

Social Impact for 2020 and Beyondとは？

～2020年を課題解決のコレクティブインパクト、SDGs推進の契機に～

「社会課題をチャンスと捉えて、次の社会を創る。」

そんな意志（未来意志）を持った企業や行政・教育機関、そして個人をつなぎ、イノベーター同士が持つ能力と情熱の化学反応を起こし、まだ見ぬイノベーションを生み出すプラットフォームを目指しています。



Social Impact for 2020 and Beyond マンスリーギャザリングとは？



社会を良くしたい同士が会い、組織や立場の垣根を超えた化学反応を楽しみながら「未来をつくる人」を応援し合う場です。
社会起業家、ビジネスパーソン、行政、教育機関、学生などバックグラウンドもフィールドも異なる60~80名のイノベーターたちが一堂に会します。

日程一覧・参加申込は
こちらから→



①連続ショートピッチ



②ブレスト作戦会議



③ネットワーキング

社会課題と事業アイデアを持つアジェンダオーナーが各回5~6人ショートピッチ。その後、アジェンダごとにグループに分かれ、ブレスト作戦会議を実施。最後のネットワーキングにて、各々に繋がります。

アジェンダオーナー例

2019年2月時点で、既に43件のアジェンダが発案され、プロジェクトとして推進されています。ここでは過去にピッチした4名のアジェンダオーナーをご紹介します。



高濱正伸さん

花まる学習会 代表取締役社長

「パラリンピック競技"ボッチャ"を、どのスポーツよりもかっこよく！」



齋藤 佳奈さん

TOKYO SHAMI

「日本の衰退する伝統楽器"三味線"を COOL JAPANへ！」



小松洋介さん

NPO法人アスヘノキボウ 代表理事
VENTURE FOR JAPAN

「新卒一括採用に代わる、オルタナティブな働き方をつくる！」



相木悠一さん

株式会社croppre 代表取締役社長

「アフリカ・ウガンダの埋もれた才能が発揮されるエコシステムをつくる」

運営団体 and Beyond カンパニー

and Beyond カンパニーは、東京オリパラが開催される2020年とその先にあるSDGsを、個人と組織のアントレプレナーシップを解放する契機にする、異業種の企業・団体による社会実験プロジェクトです。ともに推進していただく、パートナー企業・団体を募集中です。

